



JAしまねびより 5

2021

May
Vol.62



特集

♪JAしまねの イナーシンゲ完成 ♪



JALしまね 雲南地区本部版



藤井 秀樹さん(34才)

今月は、くにびき地区本部。松江市東出雲町で「くにびき南瓜」の生産に取り組む藤井秀樹さんにお話を伺いました。



興味があつた農業の道へ

松江市東出雲町にある中海干拓地。ここは広大な敷地に農業機械を用いた大規模な営農が可能で、主にキャベツの产地となっています。藤井さんは、ここで新たな特産として期待されている「南瓜」の栽培を取り組んでいます。以前は食品の卸売業者で働いていましたが、実家の祖父母がしていた農業を見てきて興味を抱き、新規就農を決意しました。その後、松江市が行う産業体験やJAしまね・県・市が連携して開催している「だんだん営農塾」でキャベツコースを受講。それと同時に農家での研修もスタートさせました。現在は独立して2年目。春・夏は南瓜、秋・冬はキャベツを中心一人で農地を管理しています。

キャベツを収穫する藤井さん

新たな特産として期待される

「くにびき南瓜」

藤井さんが独立を目前に控えていた頃、JAしまねくにびき地区本部の担当者は、どうすれば若手農

家たちが持続的な農業ができるか、将来を見据えたビジョンを思考していました。秋冬のキャベツは、近年の価格低迷と新型コロナウイルスの影響で経営が不安定。また、他の作物を始めるには、資金を確保することも難しいのが現状でした。そんな課題を目の当たりにし、安定して収入を得られる作物や方法はないかと探していたところ、タイミング良く出会ったのが「ブラックジロー」という品種の南瓜でした。南瓜は価格が安定的で、出荷数量が確保できれば良い収入源となります。また、一部にキズ等がついてしまっても、その部分以外を切って地元の産直市へ直接出荷することでロスを減らすことも可能。さらに、松江市の協力を得て病院や学校給食でも使用され、地元農家の野菜を安心して食べられる地産地消にも貢献しています。こうして現在、「くにびき南瓜」は若手農家の経営の基盤になると同時に、この地域の特産としても注目されています。





年中何かを栽培できる環境を 時期をずらしながら

この地域で南瓜の生産を始めようと思った理由がもう一つあります。栽培方法や時期の工夫次第では秋～冬に収穫を迎えるキヤベツに影響を与えないからです。この地域で取り入れられているトンネル栽培では、キヤベツの収穫が終わりそうな時期に定植を始めることができます。トンネルを張る作業など手間はかかりますが、この方法を用いて早い時期から定植を始めることで、同じ農地で2つの作物を作ることが可能になります。

手作業が多い南瓜の栽培

前述の理由とJAからの勧めもあり、藤井さんは独立と同時に南瓜の栽培も始めました。しかし、宮農塾や研修で学んだキヤベツとは栽培方法が異なる南瓜。キヤベツはほぼ機械作業に対し、南瓜は機械でできない作業も多く、最初のトンネルを張る作業からすべてを手作業で行います。また、南瓜は地面に着くと黄色くなってしまう特性もあり、それを避けるためマットを一つ一つ敷き、色回りにも気を配ります。「どの作業も大変ですが、元々、一人で黙々とやる作業が好きなので、南瓜の栽培は自分に合っています。どちらかと言うと、機械作業の方が苦手かも」と苦笑いする藤井さん。JAの担当者は「真面目な性格の藤井さんだからこそ向いている作業なのかもしません」と話します。



作業は
ひとつひとつ
丁寧に

マットを敷き、
色回りにも気を配る



トンネル栽培をするJA担当者と藤井さん（右）

意外な一面も

奥さんの実家が神社のため、祭りや行事の際には「権禰宜（ごんねぎ）」としてお手伝いもされる藤井さん。また、料理をすることが好きで時々腕を振ることもあるそうです。ちなみに自分が育てた南瓜は奥さんが料理することが多く、一番好きな食べ方はシンプルに天ぷら。力仕事が多い農業の傍、意外な一面を覗かせてくれました。



たくさんの方に食べてもらいたい

実は就農するタイミングでお父さんが退職を迎えたので、本来なら二人で一緒に農業をするはずでした。ところが、昨年お父さんが急逝。「父の分も自分が頑張らないと」と前を向く藤井さん。今は目の前の仕事を必死にこなしていますが、今後は全体を見ながら効率よく作業ができるようになり、もつと収量を増やしていきたいです。そして、何よりも「丹精込めて作った、くにびき南瓜をたくさんの方に食べてもらえるよう、魅力を伝えていきたい」と意気込みを語る藤井さんの挑戦はこれからが本番です。



くにびき地区本部の担当者からの信頼も厚い藤井さん

プチッと情報! くにびき南瓜

くにびき地区本部では、黒い皮が特徴の品種「ブラックのジョー」の特産を目指しています。「ブラックのジョー」は濃厚な甘さで皮が柔らかく、子どもからお年寄りまで幅広い世代から評判を得ています。店頭に並び始めるのは7月頃から…お楽しみに!!



★お問い合わせ先★
JAしまねくにびき地区本部
営農経済部指導販売課
電話：0852-55-3031

～ジング完成♪

皆さんは Flood Lyrics (フラッド リリックス) をご存じですか?

地元で活躍が期待されている島根県出身のアイドルグループ!

今回フラッドリリックスとJAしまねがタッグを組んだ

＼＼JAしまねのイメージソング♪／／が完成したのでご紹介します!!

JAしまね × Flood Lyrics (フラッド リリックス)

「もっともっと島根県産の農産物を知ってほしい…!!」という強い想いのもと、JAしまねは1月28日、フラッドリリックスをJAしまね初となる公式アンバサダーに認定しました。併せて、JAしまねのイメージソングも制作することが決定しました。JAしまねは昨年、新型コロナウイルス感染症の影響により、試食販売などができるなど、県産農産物のPR活動に制限がかかったなか、SNSを活用したプレゼントキャンペーンや、フォトコンテストなどを実施し、県産農産物の魅力発信に力を入れてきました。またフラッドリリックスもコロナ禍で思うようにライブができ

ず、試行錯誤しながら活動をする中、JAと思惑が一致しタッグを組むこととなりました。

今回の公式アンバサダー認定とイメージソングの制作をきっかけに、今までにない「音楽」を活用したPRを行い、若い世代など新たなファン層の獲得や島根県産の認知度向上につなげるべく取り組みを進めていきます!

そんなフラッドリリックスは3月に島根県が取り組む島根県ふるさと親善大使「遣島使」にも就任され、今後の活躍が期待されているアイドルグループです★

島根県ふるさと親善大使「遣島使」にも就任

Flood Lyrics (フラッド リリックス) 紹介♪

フラッドリリックスは、ライブハウスやイベント音響、制作などを手掛けるAZTiCに所属する3人組アイドルグループ!全員が島根県出身で、令和元年から活動を開始しました。「かっこいいを追求する」をモットーに活動する3人は、アイドル活動以外にも様々な場所で活躍しています!

Ult (ウルト)
ゲームが大好き★
松江市のeスポーツチームに所属し、
プロゲーマーとしても活躍中!
好きな農産物は
「キュウリ♡」
楽しく!!元気に頑張ります★

Ten (テン)
努力家・いつでも笑顔★
農林高校出身で実家がブドウ農家!
農業知識抜群!
好きな農産物は
「ブドウ♡」
笑顔と明るさを皆さんに届けます!!

Zom (ゾン)
歌が好きで、力強い歌声が特徴★
TV番組のナレーション担当としても活動中!
好きな農産物は
「ナシ♡」
皆さんにどんどん歌を届けます♪



J A しまねのイナ

J Aしまねのイメージソング「FURUSATO POP」の歌詞

作詞：門脇大樹・三瓶大地

作曲：東井規至

君にだって 僕にだって
誰にだって あるもの
日々を彩る 虹のメロディー[♪]
明日だって 昨日だって
今の今だって
ドラマの心得逆転シナリオ

君と生きる ことはまるで
育って立って 僕らだって 実る果実

together
自由な世界に夢描いて
決められた道よりも自分で決めて走る
だからね 中身はひと味違う 誰とも違う
泥だらけの靴は 自分のシンボルだ
僕等が未来へ映すよ

朝にだって 昼にだって
夜にだって 変わらない
約束の街に想いをよせて

光も空も四季も君も
すべて味方につけて繋ぐ熱情

together
自由な 世界に 愛をもって
旅立つ後ろ姿 けして忘れはしない
だからね ここから
始まるストーリー 僕のストーリー[♪]
陽だまりのような 色褪せない言葉が
僕等を未来へ紡ぐよ

雨も風も 雪も壁も越え
ずっとずっと この街想い歌うラブソング

together
飛び出せ 世界に 夢描いて
君色の絵具と、君だけのセンスで
だからね 中身はひと味違う 誰とも違う
賽はなげられた 持ち味のソウルで

今この場所から 溢れる想いを
僕から伝える ありがとう

歌詞の
ここに注目!!

農産物に関わる皆さん
が、日頃から愛情をこめて
育てた農産物を我が子
のように見送る姿と、コ
ロナ禍で思うようにでき
ない状況でも、家族のも
とを離れ、前向きに挑戦
し、自分の足で、自分の
意志で、新たな道に進む
人を見守る姿を、リンク
させた歌になります。「泥
だらけの靴は 自分のシ
ンボルだ」という歌詞は、
実際に農家の方の言葉で
す。一生懸命な思いがつ
ったフレーズです。

初披露!!イメージソング

そんなJAしまねのイメージソングが完成し、4月21日に益田市で開催した「令和3年産島根ぶどう初出荷式」でついにお披露目されました!!生産者や関係者の前で「FURUSATO POP」を披露し、令和3年産の島根ぶどうのスタートに勢いをつけました。当日会場で曲を聴いたJAしまね西いわみぶどう部会の岩本和雄部会長は「素晴らしい!!感動した!!」と太鼓判をおし、「県産農産物と一緒に多くの方に聴いてもらって、PRにつなげてほしい」と話しました。

そんな初披露の様子は、JAしまねHPで公開中!右のQRコードからぜひご視聴ください♪



イメージソング初披露



今後の展開は…?

イメージソングは、県内外の販売店舗やJAしまねのイベント、CMなどで流し活用していきます。またJAのイベント等でもフラッドリリックスが曲を披露する場面も…!!

「FURUSATO POP=JAしまね」と思っていただけるよう、多くの場所で耳にする機会を設け、「いつのまにか口ずさんでいた!」「頭の中から離れない!」と思っていただけたら嬉しいです♡



NEW!
新企画



現場の声を もっと聞きたい 組合長が行く!



今月の
訪問先

J Aしまね斐川地区本部管内

●農事組合法人 アグリード羽根

●農事組合法人 おきす ●農事組合法人 上直江ファーム

J Aしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、JA自己改革の一環として、昨年4月から地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJA運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。

このページでは「組合長が行く！」と題し、その様子をご紹介していきます!!



アグリード羽根の黒田組合長（右から2人目）ら



おきすの森脇組合長（左）と意見を交わす石川組合長

半の反収をいかに安定させ、
いかに安定的な価格で
取引をしてもらえるか、経営
に大きく関わってくる

「アグリード羽根」は、主に水稻やハトムギ、大豆などを栽培し、「食創工房レコルト」（しまねびより2月号に特集記事掲載）も経営。和牛放牧による循環型農業など、環境保全型農業に取り組み、自然と調和しながら安全・安心なものづくりを行っておられます。黒田幸司組合長ら4人は、資材や多収穫米、加工事業への取り組みや、昨年西日本で多く出たウンカ被害についても触れ、「安心して法人が存続できるよう資金面の協力体制をお願いしたい」などの要望をあげられました。因みに、「食創工房レコルト」の自家製小麦を使ったシュークリームは好評でした。

今回は、「農事組合法人アグリード羽根」「農事組合法人おきす」「農事組合法人上直江ファーム」の3法人を、石川寿樹組合長や山根盛治副組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の“生の声”を伺いました。

「おきす」は、主に水稻や大麦、ハトムギや稻発酵粗飼料（ホールクロップサイレージ＝WCS）、キャベツやひまわりなどを栽培。森脇康博組合長ら2人は、水稻栽培やWCSへの取り組み、多収穫米やハトムギなどの機能性品種について意見をのべられました。森脇組合長は「米の反収をいかに安定させ、いかに安定的な価格で取引をしてもらえるかが、経営に大きく関わってくる」と力強く話されました。

「上直江ファーム」は、主に水稻や大麦、大豆やハトムギ、タマネギやキャベツなどを栽培。江角典広組合長ら5人は、重点推進5品目の一つであるタマネギ栽培やエコロジー米などの取り組みについて意見を述べられました。また機械化による作業の省力化が必要とし、「経営の安定に向け、JAとしてもコスト面で支援していただきたい」と要望をあげられました。

「おきす」は、主に水稻や大麦、ハトムギや稻発酵粗飼料（ホールクロップサイレージ＝WCS）、キャベツやひまわりなどを栽培。森脇康博組合長ら2人は、水稻栽培やWCSへの取り組み、多収穫米やハトムギなどの機能性品種について意見をのべられました。森脇組合長は「米の反収をいかに安定させ、いかに安定的な価格で取引をしてもらえるかが、経営に大きく関わってくる」と力強く話されました。

「上直江ファーム」は、主に水稻や大麦、大豆やハトムギ、タマネギやキャベツなどを栽培。江角典広組合長ら5人は、重点推進5品目の一つであるタマネギ栽培やエコロジー米などの取り組みについて意見を述べられました。また機械化による作業の省力化が必要とし、「経営の安定に向け、JAとしてもコスト面で支援していただきたい」と要望をあげられました。



経営の安定に向けて、JAとしてもコスト面で支援していただきたい



上直江ファームの江角組合長

石川組合長（左）、山根副組合長

組合長より一句
大斐伊の
三町歩田の
麦の秋

★組合長から一言★



今回斐川地区を代表する三つの農事組合法人を訪問させていただきましたが、いずれの法人も大規模経営で、それぞれが特徴ある経営をなさっていました。また若い後継者もしっかりと育っていますので、大いに期待がもてる法人です。今後のご発展をお祈り申し上げます。

次回6月号では、西いわみ地区本部を訪問した様子を掲載します。

topics
1

J Aしまね入組式開催

J Aしまねは4月1日、松江市のJAビルで2021年度入組式を開き、新入職員46人が入組しました。併せてJA島根ユースカレッジ「新入職員課程」も開講し、およそ1年かけて、JAの基礎知識や社会人の心構え、JA職員に必要な基本的知識や実務を習得していきます。

ユースカレッジには同JA職員に加え、JA共済連島根などJAグループ島根の新入職員が参加。新型コロナウイルス感染予防の観点から、WEB研修と集合研修を織り交ぜながら実施していきます。



新入職員を代表して宣誓を読み上げる柳樂さん

石川寿樹組合長は「研修会を通じて社会人、JA職員としての基礎を学び、仲間とともに成長してほしい」とあいさつし、JA島根中央会の影山喜一常務理事は「協同組合であるJAが役割を発揮する時代。地域のためにJA職員として活動してほしい」と激励しました。

新入職員を代表して、出雲地区本部の柳樂篤志さんが「組合員や地域の方を幅広く支えていくことが使命だと認識し、一日でも早くJAしまねの戦力となり、信頼される職員になれるよう精進します」と決意を表明しました。

topics
2

『県の多収穫米推進について』の取り組みに申し入れをしました



J AしまねとJA島根中央会、島根県農政会議は4月2日、松江市の県庁を訪れ、県の多収穫米推進の取り組みについて申し入れを行いました。

当日は同JAの山根盛治副組合長と石川薰常務理事、中央会の影山喜一常務理事、同会議の石倉茂美会長が県農林水産部の鈴木大造部長へ申し入れ書を手渡し、需給調整が強化される米過剰の販売環境から、現段階では多収穫米の課題解決を確実に行い、より慎重に取り組むよう申し入れました。

申し入れ書には、①収益性が見通せる多収技術の確立へ目途が立っていないこと、②新型コロナウイルス感染症の拡大による外食需要の低迷により卸価格が急落し、販売戦略も不透明であることを盛り込みました。

山根副組合長は「このタイミングでの告知に、生産者から不安な声があがっていることを分かってほしい」と訴え、鈴木部長は「米生産者に、低成本化への選択肢の一つとして多収穫米があると考えていただけるよう技術確立に努めたい。JAとも連携しながら取り組んでいく」と話しました。



鈴木部長（右）へ申し入れ書を手渡す
山根副組合長（左から2番目）ら

topics
3

島根県産「デラウェア」出荷開始！！



J Aしまねは4月21日、益田市の喜阿弥ぶどう集荷所で島根ぶどうの初出荷式を開きました。主力品種である「デラウェア」を皮切りに、大粒系など「島根ぶどう」は10月頃まで出荷が続きます。当日、同市の生産者3人が637ケース（約1トン）の「デラウェア」を持ち込み、生産者や関係者など約50人が見守る中、県内外の15市場に向け出荷されました。

島根県の「デラウェア」は、ハウスによる加温栽培をベースとしているため、国内トップクラスの「デラウェア」早出し産地です。2021年産「デラウェア」は、出荷量1,000トン（前年比13%増）、販売金額13億2,300万円（前年比10%増）を計画。昨年12月から1月にかけての寒波や、2月以降は例年以上の気温で推移するなど、難しい状況下での栽培でしたが、生産者の高い栽培技術などにより生育は順調で、高品質な「デラウェア」に仕上りました。6月上旬をピークに、8月上旬まで出荷が続く予定です。

同JAの石川寿樹組合長は「島根ぶどうは全国の市場から期待が寄せられている。皆さんと一緒に目標達成に向け取り組んでいきたい」と話しました。JAしまね西いわみぶどう部会の岩本和雄部会長は「粒張り、色、糖度も高く、大変おいしいデラウェアに仕上がった。自信をもって全国の皆さんにお届けしたい」とPRしました。

また当日は、地元アイドルグループ「フラッドリリックス」がJAしまねのイメージソングを初披露し、島根ぶどうの始まりに勢いをつけました。



持ち込まれたデラウェアを
確認する検査員



輝く50万パワー☆ しまねの女性部！ フレッシュユミズ部会

私たちJAしまね女性部フレッシュユミズ部会は、概ね50歳までの女性部員で組織されており、「仲間の輪を広げ、活動内容の更なるステップアップを目指そう！」をキーワードに、楽しく活動しています。

令和2年度は新型コロナの影響で思うように活動ができませんでしたが、できることからやろう！という強い思いのもと、役員で動画を作り、JAしまねHPで公開しました。

内容は、島根県産食材（牛乳）を使って簡単にできるアイスクリーム（家の光2020年8月号掲載）作りとフレミズ活動のPRです。いつもの雰囲気そのままに仲の良いわちゃわちゃ感たっぷりの動画となっています。みなさんぜひ一度ご視聴ください！

令和3年4月には、くにびき女性部でフレミズ部会が設立され、今年度中に出雲女性部でも設立が予定されており、仲間がさらに増えます。

今年度一段とパワーアップしたフレッシュユミズ部会は、仲良く・元気に活動していきます。

地域のみなさんや、
女性部員が元気になる
楽しい活動を行っています



一所懸命青年連盟 西いわみ青年連盟

かねやま ながとし
金山 千年さん



地産地消に取り組み、
農業を通じて、
地域に貢献していきたい

J Aしまね西いわみ青年連盟益田支部（以下、農青連）に加入している金山千年さん（30）は、益田市でトマト（36.5a）、メロン（のべ40a）を栽培しています。

8年前に就農した際は、栽培や将来についての不安が多くありました。農青連の活動の中で仲間が相談に乗ってくれたことで、今でも楽しく農業ができると話します。

栽培のコツは「メロンやトマトの気持ちになること」と話す金山さん。

今年3人目の子どもが生まれ、ますますやる気満ち溢れています。

「将来的には技術、产地としての価値を高め、新規就農者や農業体験に来た方にアドバイスをしていきたい」と今後の意気込みを語りました。

あなたもチャレンジ! 家庭菜園



ブロッコリー 側花蕾を春まで取り続ける

ブロッコリーは冷涼な気候を好み、生育適温は18~20度です。小さいときは高温に強いが、つぼみの肥大期には耐暑性が弱くなります。一方、耐寒性もあまり強くなく、氷点下2度以下で凍害を受けます。

7月下旬~8月中旬にまき、11~12月に頂部の花蕾(からい)を収穫し、その後側枝から小さい花蕾を春まで取り続けます。

品種

花蕾が作られる早晚で早生、中生、晚生に分けられます。中生品種が作りやすく頂・側枝花蕾兼用の「ハイツSP」(タキイ種苗)、「緑嶺」(サカタのタネ)などが一般的です。「スティックセニヨール」(サカタのタネ)は小さいつぼみで茎が柔らかく、たくさん取れる家庭菜園向きの品種です。

苗作り

直径7.5~9cmのポリポットを使い1ポット当たり3~4粒をまき、本葉2~3枚以上で1株に間引きます(図1)。苗作りの期間中は、寒冷しゃで害虫の飛来を防ぎます。

畑の準備

植え付け2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gをまいて、深く土を耕しておきます。植え付け1週間前に畝幅70~80cm、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%)100gと堆肥2~3kgを施し、土を戻してよく混ぜて、高さ10cm程度の畝を作っておきます(図2)。

植え付け

本葉4~5枚の頃、株間45cm程度に植え付けます(図3)。植え付け前には、植え穴に十分灌水(かんすい)して植え傷みの少ないようにします。

追肥

追肥は植え付け後20日ころ株元に化成肥料を1株10gくらいまいて、土寄せします。2回目は花蕾が見える頃に施用します。また、頂部の花蕾を収穫後、側枝の発生を促すため、10gくらい与えます。

病害虫防除(ヨトウムシ、コナガなど)が多いので、トアロー水和剤CTなどで駆除します。

収穫

花蕾が大きくなり、小さいつぼみがはっきりと見え、固く締まった状態が収穫適期。長さ15~20cmに切り取ります(図4)。頂花蕾の収穫後、側枝から発生する小さい花蕾を春まで取り続けることができます。

図1 苗作り

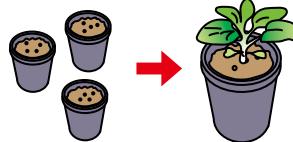


図2 畑の準備

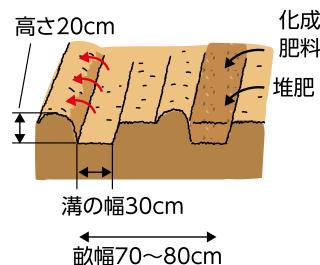


図3 植え付け

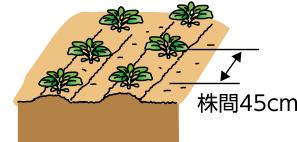


図4 収穫



園芸研究家 成松 次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

理事会情報 (3月29日開催)

【協議事項】

- ①JAしまねリース事業実施要項の設定について
- ②令和3年度補助事業の実施および固定資産取得について
- ③令和3年度JAしまね農業振興支援事業要項の変更及び事業要領の設定について
- ④令和3年度県域品目販売手数料について
- ⑤令和元年産飼料用米の最終精算について
- ⑥「FinTech企業等との連携及び協働にかかる方針」の改正について
- ⑦令和3年度余裕金運用にかかる年次運用方針について
- ⑧令和3年度第1四半期の余裕金運用計画額および運用方針について
- ⑨令和2年度末決算見込(3次)について
- ⑩令和3年度事業計画(収支計画)について
- ⑪令和3年度固定資産取得・処分計画について
- ⑫全共連が実施する「地域・農業活性化積立金にかかる新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた特別対策」にかかる当JAの対応について
- ⑬斐川地区本部の黒目カントリーエレベーター・西部ライスセンター色彩選別機の更新について
- ⑭旅行事業にかかる本店損益配賦基準の変更について

- ⑮令和3年度における各種限度額について
- ⑯要改善JA指定を踏まえた各種委員会設置要項及び情報セキュリティ基本規程の一部改正について
- ⑰役員責任調査委員会要項の設定について
- ⑱内部通報制度(ヘルpline)要項の設定について
- ⑲コンプライアンスマニュアルへの項目追加について(役職員を対象とした本店コンプライアンス担当部署への報告の責務)
- ⑳令和3年度コンプライアンス・プログラムの設定について
- ㉑組合と理事との取引(契約)の承認について
- ㉒常勤理事の担当業務の変更について
- ㉓出資口数の減少(減口)の承認について
- ㉔行方不明組合員等の脱退手続きに係る組合員資格の確認について
- ㉕石見銀山地区本部福祉事業終了に伴う運営規程の廃止について
- ㉖令和3年度JAしまね「家の光三誌」および「日本農業新聞」普及方針について
- ㉗育児・介護休業法施行規則等の改正に伴う育児休業等に関する規程、介護休業等に関する規程の一部改正について
- ㉘島根県常例検査書(いわみ中央地区本部)の回答について
- ㉙農水産業協同組合貯金保険法に基づく検査書の回答について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

毎月シリーズでお届けします。

農業

~Lovers~

雲南の若き力

Vol.12



サラダホウレンソウのハウスにて



PROFILE

雲南市掛合町掛合

たけ お

若槻健生さん(39)

趣味: 映画鑑賞

雲南市掛合町の(有)だんだんファーム掛合に入社し17年目を迎えます。現在は同社のハウス9棟で栽培するサラダ水菜、サラダホウレンソウなどの栽培管理責任者を務めています。徹底した管理を心がけ「消費者に信頼される野菜づくり」を目指しています。

幼い頃から農作業を手伝うことはあったものの、水耕栽培は初めての経験。「畑を耕すのが農業だと思っていたので、何もかもが新鮮でした」と話す若槻さんは、不安を抱えながらも少しずつノウハウを学んでいきました。

露地栽培に比べ、天候に大きく左右されることがなく育苗から栽培、出荷まで一貫して

ふと目にしたケーブルテレビで(有)だんだんファーム掛合がアルバイトの募集をしていることを知り、兼業農家に育った若槻さんは「のんびりと農業をして暮らすのもいいかもしれない」という思いから、同社で働くことを決意しました。

若槻さんは雲南市吉田町出身。高校卒業後は一般企業に就職しましたが、やりたいことが見つからず、転職を経験しながら自分の将来を模索する日々を送っていました。

今月は…

葉物野菜の水耕栽培に取り組む
(有)だんだんファーム掛合
若槻健生さんをご紹介します。

農業を始めたきっかけ



栽培された野菜は「みどりちゃん」のブランド名で販売されています

5月のあなたの運勢【牡牛座 4/20～5/20】

【全体運】パワフル運。活動的に過ごした方がハッピーでいらっしゃいます。買い物は事前準備が大事。リスト作りから

【健康運】友人たちと楽しみながらできる運動が◎【幸運の食べ物】キャベツ

5月のあなたの運勢【牡羊座 3/21～4/19】

【全体運】おいしい物を食べたり花の香りを楽しんだり。五感を刺激するレジャーにツキ。買い物は予算オーバーに注意

【健康運】無理をすると後からきそう。休養も忘れない【幸運の食べ物】キクラゲ

管理できる水耕栽培に次第に面白さを感じ、22歳で正社員として入社。同社の理念である「人を幸せにする野菜づくり」を共に目指したいという思いから、農業の道へ進むことを決意しました。



ハサミを使って1株ずつ丁寧に収穫します

水耕栽培という言葉を耳にしたこともなかつた若槻さんは、当初、設備の仕組みや管理方法を覚えるのに苦労しました。

水耕栽培は、ハウス内の温度や湿度、養液の供給量などが設備で自動管理されているため、生育に適した環境を整えることで生産が安定する反面、少しでも操作を誤ると作物に大きな影響が出てしまします。また、農薬をほとんど使用していないため、病気にならないよう衛生管理に気を配っていましたが、「働き始めた当初は危機感が足りなかつたかもしれませんね」と、当時の苦い経験を振り返ります。その後は同じ失敗を繰り返さないよう、徹底した管理と小まめな観察を心がけています。

水耕栽培は年中出荷が可能で、市場からは一定品質のものを

農業の難しさ

水耕栽培という言葉を耳にしたこともなかつた若槻さんは、当初、設備の仕組みや管理方法を覚えるのに苦労しました。

水耕栽培は、ハウス内の温度や湿度、養液の供給量などが設備で自動管理されているため、生育に適した環境を整えることで生産

安定的に出荷することが求められるため、栽培計画を立てる際には頭を悩ませます。

自動管理されて

いても、ハウス内の環境は季節ごとに異なり、生育期間が早まつたり遅れたりすることで計画通りに出荷できないこともあります。先を見越して計画を立てていく難しさを感じています。

農業の喜び

(有)だんだんファーム掛合は、ハウス18棟で細ネギ、サラダホウレンソウ、サラダ水菜、ミニセロリ、ルッコラを栽培し、県内外のスーパーや外食企業に年間約150トン出荷しています。徹底した衛生管理や栽培管理により市場からの信頼は厚く、柔らかくて癖がなく、食べやすいサラダホウレンソウやミニセロリは「小さい子どもでも食べられる」と人気があります。小まめに記録した栽培データをもとに慎重に栽培計画を立てる中、「市場の需要に対応して計画どおりに出荷できた時は本当に嬉しいです」と話す若槻さんは、培ってきた経験と知識が成果として表れることにやりがいを感じています。

自分の将来を模索していた日々から17年。たくさんの人と出会い様々なことを経験しました。「こんなに長らく農業をするなんて思ってなかつたです」と笑顔で話す若槻さんは、更なる栽培技術の向上と年間生産量の増大を目指し、より多くの消費者に美味しい野菜を届けるため、これからも努力していると考へています。

今後の目標

水耕野菜ブランド「みどりちゃん」とは、12戸の生産農家が統一の栽培マニュアルに基づいて生産し、一定の基準を満たした安全・安心で高品質な農産物です。ぜひ、みなさんも味わってみてください。



(有)だんだんファーム掛合のご紹介

平成14年に設立。「人を幸せにする野菜づくり」をモットーに安全・安心で新鮮な野菜を消費者に届けています。

太陽熱の利用やスマート農業の導入により農作業の効率化を図るなど、先進的な取り組みを行うとともに農業の働き方改革にも取り組んでいます。

5月のあなたの運勢【蟹座 6/22~7/22】

【全体運】心温まる知らせが飛び込んできそう。ボランティア活動では人の優しさに触れられほっこり。おけいこ事にツキ

【健康運】頑張り過ぎないで。ペース配分が重要です【幸運の食べ物】さんしょう

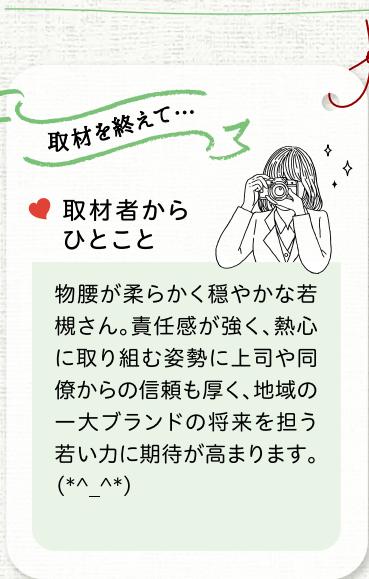


5月のあなたの運勢【双子座 5/21~6/21】

【全体運】結果を求めることが多く大変そう。でも、努力は実を結ぶ兆しだ。

手抜きをせずに丁寧に進めれば大躍進

【健康運】食べた分、体を動かして。万歩計が励みに【幸運の食べ物】グリーンピース



取材者から
ひとこと

物腰が柔らかく穏やかな若槻さん。責任感が強く、熱心に取り組む姿勢に上司や同僚からの信頼も厚く、地域の一大ブランドの将来を担う若い力に期待が高まります。
(*^_^*)



水耕野菜ブランド「みどりちゃん」とは、12戸の生産農家が統一の栽培マニュアルに基づいて生産し、一定の基準を満たした安全・安心で高品質な農産物です。ぜひ、みなさんも味わってみてください。



5月のあなたの運勢【蟹座 6/22~7/22】

【全体運】心温まる知らせが飛び込んできそう。ボランティア活動では人の優しさに

【健康運】頑張り過ぎないで。ペース配分が重要です【幸運の食べ物】さんしょう

ふれあいニュース

UNNAN
FUREAI
NEWS

雲南管内の
旬な情報をお届け！

FUREAI
NEWS
01

景観維持への思いを一つに シバザクラ満開



▲満開を迎えたシバザクラ

仁多郡奥出雲町亀嵩地区の梅木原自治会では、国道432号線沿いの畦畔をシバザクラで彩る計画が進んでいます。4月中旬には色とりどりのシバザクラが見頃を迎え、山あいに美しい光景が広がりました。

同地区の梅木原集落営農組合は、地域農家の課題である夏場の草刈りにかかる労力負担軽減のため、防草シートで雑草の発生を抑えるとともに美しいシバザクラで県内屈指の景観を目指そうと、国の「多面的機能支払交付金」を活用し、地域一体となつて取り組みを進めています。

今年は4月上旬に同組合の組合員や家族、地域の有志で約800株の苗を植え付け、4年間で植え付けたシバ

ザクラは約1万株、面積は約4900m²になりました。

同組合は「作業は大変だが、組合員や地域の方が積極的に参加してくれる。満開のシバザクラは地域のみなさんをはじめたくさんの方に喜んでいただいており、今後も取り組みを継続し景観維持に努めたい」と話しました。

FUREAI
NEWS
02

水田園芸を推進 「アンジエレ」の栽培講習会を開催

雲南地区本部は4月7日、島根県雲南合同庁舎でJA全農のブランドミニトマト「アンジエレ」の栽培講習会を開催しました。

アンジエレは契約販売で価格が安定しているため、同地区本部では2年前から水田を活用した園芸作物として夏秋栽培に取り組んでいます。

講習会には、生産者やJAなど約20人が参加し、JAしまなみ会議室では2年前から水田を活用した園芸作物として夏秋栽培に取り組んでいます。

講習会には、生産者やJAなど約20人が参加し、JAしまなみ会議室では2年前から水田を活用した園芸作物として夏秋栽培に取り組んでいます。



▲パワーポイントを用いて説明する職員と受講する参加者

FUREAI
NEWS
03

飯南町で 野菜の栽培講習会を開催

雲南地区本部飯南営農経済センターは4月7日、8日の2日間、同地区本部赤来支店2階会議室で施設園芸野菜の栽培講習会を開催しました。

まえ栽培に必要な基礎知識の習得と品質向上・収量増加を目的に毎年開催しています。講師を務めた同センターの職員は、交配までに深くしっかりした根を張らせるために温度や湿度、水分量などをデータ管理し、作物の生育に適した環境を整えることや、定期的に生育調査(生育診断)を行う重要性を呼びかけました。

参加者は「実践に即した内



▲メロン講習会の様子

うことを呼びかけました。



5月のあなたの運勢 [乙女座 8/23~9/22]

【全体運】大事な用事は早めに済ませ、後半の予定は余裕を持たせて。頼まれ事はできるだけ引き受けた方が発展的です

【健康運】景色を楽しみながらのウォーキングが◎【幸運の食べ物】ビワ



5月のあなたの運勢 [獅子座 7/23~8/22]

【全体運】上昇運。取っ掛かりでつまずいても諦めないで。手抜きをしない姿勢が高く評価されます。誤解も解けるはず

【健康運】軽いストレッチやダンスがお勧めです【幸運の食べ物】サヤエンドウ

お花見行事でリフレッシュ 春の訪れ感じ笑顔溢れる

J Aしまね雲南すずらんディサービスセンターは、桜の開花シーズンを迎えた3月18日、春の季節行事としてお花見に出かけました。樹齢340年と推定される加茂町の「段部のしだれ桜」を訪れ、路面に届きそうなほどに垂れ下がった枝に美しく咲く花に春の訪れを感じました。

また、4月12日から17日にかけてお花見レクリエーション

を行い、手芸用のわたで作った三色の団子を見本通りに並べたり、様々な道具で運ぶ「三色団子ゲーム」や、地元の桜の名所をすゞろく形式で巡り、幹と枝だけ描かれた絵に桜の花のスタンプを押していく「お花見スタンプブーリー」を楽しみました。

同センターの野々村久美子課長は「コロナ禍で色々制限される中、お花見を楽しんで

いただけよかったです。これからも楽しい時間を過ごしていただけたよう工夫していきました」と話しました。



▲段部のしだれ桜の前で笑顔の利用者のみなさん

菜園講座「みかづき」開講

雲南地区本部は、産直会員の新規開拓と農業や食に興味を持つ人の裾野を広げようと、初心者向けの野菜作り講座「みかづき」を毎年開いています。

今回も圃場準備や果菜類の定植、栽培管理、鳥獣対策、産直出荷に向けた作業体験など、4月から10月までの全10回の講座を予定しています。

4月13日には同地区本部で開講式と第1回の講座を開き、例年を上回る24名が参加しました。

4月13日には同地区本部で開講式と第1回の講座を開き、例年を上回る24名が参加しました。



▲圃場の準備を実習で学ぶ受講者のみなさん

第1回の講座では、野菜づくりの基本や春まき野菜の栽培管理について座学で学び、畑で夏野菜を定植するための圃場準備実習を行いました。

27日には第2回の講座を開き、トマト、ピーマン、キュウリ、スイカの定植と、スイートコーンの播種をしました。

講師を務める同地区本部 営農部営農指導課の職員は、「野菜を生き物として大切に育て、安全・安心な野菜を消費者に届けられるよう楽しみながら農業をしてほしい」と話しました。

今年は、松江市や出雲市、仁多郡奥出雲町の農事組合法人石原里田は5月5日、同法人が管理する町内の水田で田植え体験を行いました。

2019年から(一社)奥出雲観光協会と共に開催しているこのイベントは「お米の学校」と題し、田植え、草取り、稻刈りの年3回の体験を通して米作りを学ぶことができました。

今年は、松江市や出雲市、仁多郡奥出雲町の農事組合法人石原里田は5月5日、同法人が管理する町内の水田で田植え体験を行いました。

2019年から(一社)奥出雲観光協会と共に開催しているこのイベントは「お米の学校」と題し、田植え、草取り、稻刈りの年3回の体験を通して米作りを学ぶことができました。

島根県立横田高校の生徒も参加し、交流を深めながら楽しく田植えを体験しました。

当日はあいにくの天気でしたが、参加者は「せーのっ！」の掛け声で「田植枠」を回し、息を合わせて昔ながらの手植えを行いました。

同法人の和久利健代表は「米作り体験を通して、食のありがたみや大切さを学んでほしい」と話しました。



▲トマトを定植する受講者のみなさん

うんなん 女子力

掲示板

JAしまね雲南女性部総会 とき/4月17日(土) ところ/雲南地区本部



総会の様子

JAしまね雲南女性部は、第25回JAしまね雲南女性部総会を開きました。

コロナ禍において今回は規模を縮小して開催し、代議

JAしまね雲南女性部の活動を中心に、
＼女子力／あふれる楽しい話題をお届けします。

JA女性部は、昭和28年に、農村女性特有の課題を解決するために設立されたものです。JA女性部の活動に賛同される方は、どなたでも（農業を営んでいなくても）加入できます!!
あなたも地域の仲間と一緒に活動してみませんか。

員やJA関係者ら
41人が出席しま
した。

議案はすべて
承認され、JA女
性組織3か年計
画の最終年度と
して、目標への共



総会で挨拶する高橋部長

通認識を持って一年間活動し、次の3か年につなげることを申し合わせました。

再任された同女性部の高橋美佐子部長は、『持続可能な社会を築くための目標である「SDGs」は、これまでもJA女性部が取り組んできた活動に通じています。今年度もさらに理解を深めJA女性部らしい魅力ある活動を展開しましょう!また、withコロナ時代において、今出来ることから少しづつ活動をはじめ「輝く私たち JA女性部」を取り戻しましょう』と呼びかけました。

JA女性大学院雲南校「華凜」 ～家族を守る防災力アップ講座～

とき/4月9日(金) ところ/雲南地区本部

◎講 師/雲南市役所建築住宅課

佐藤 寿樹 氏・鬼村 幸治 氏
家の光地方講師 栄養士 飯塚 生美子 氏



倒壊しないよう、筋交いや壁の位置を考える学生

第4回の講座は「防災力アップ講座」と題し、住宅の耐震改修の必要性や防災食について学びました。

東日本大震災から10年目を迎えた防災に対する意識が

JA女性大学院とは？

長い間家族のため、社会のために頑張ってこられたみなさんに、自分のための時間を持ち、学びの時間を過ごしていただくための場所です。

高まる中、「どう
すれば自分や大
切な家族の命を
守れるか」をキ
ーワードに、防災に
対する知識を深
めました。



ポリ袋を使用することで、1つの鍋で複数の調理が可能です

建築住宅課に出前講座を依頼し、地震と住宅の耐震化について説明を受けるとともに、住宅模型を用いて耐震実験を行い、耐震改修の必要性に理解を深めました。

防災食講座では、家の光地方講師・栄養士の飯塚先生を講師に招き、災害時に少量の水で複数の温かい料理ができる「お湯ポチャ調理」を学びました。

院生は「とても勉強になった。いつ起こるか分からない災害に備えておくことの大切さを改めて感じた。講座で得た知識を今後の暮らしに役立てたい」と感想を述べました。



5月のあなたの運勢 [山羊座 12/22~1/19]

【全体運】周囲の期待に応えるのが大変そう。けれど頑張りの結果は上々。自信を
持って進めましょう。衝動買いは控えて

【健康運】リラクセーション系のマッサージが吉【幸運の食べ物】メロン



5月のあなたの運勢 [射手座 11/23~12/21]

【全体運】うっかり忘れて慌てることがあるかも。メモやカレンダーを活用して乗
り切って。連絡は早めに取るといい方向へ

【健康運】持病があるならケアを。健康診断も受けて◎【幸運の食べ物】シイタケ

JA女子大学雲南校 第10期開校

「いただきますの学校」

いただきますとは、命をいただくこと。
食の恵みを学び、守っていくことの大切さを次世代に伝えたい。
そんな思いから、今年はJA女子大「いただきますの学校」を開校します。

～おいしいに感謝して、さあ、いただきます～

- 入学資格 / 雲南省・奥出雲町・飯南町在住の女性
※JA女性部(50歳以上の方)、フレッシュミズ(40代までの方)
いずれかにご加入いただけます
- 年会費 / 5,000円(家の光購読中の方は2,000円)
- 定員 / 25名
- 期間 / 令和3年7月～令和4年3月(全6回)
- 託児所 / 設置(事前申込が必要です)
- 申込締切 / 6月10日(木) ※定員になり次第締め切ります

お問い合わせ
JAしまね雲南地区本部 ふれあい課 0854-42-9053

JA女子大学雲南校 第10期講座カリキュラム ◎令和3年7月～令和4年3月まで

開催日時	内 容	開催日時	内 容
令和3年 7月2日(金)	夏を元気に乗り切る 夏野菜講座	11月27日(土)	特別講座 講演会(※注1)
9月2日(木)	パワーフード! お豆講座	令和4年 1月24日(月)	免疫力を上げる! 冬の食材講座
11月4日(木)	お肉のお話	3月 3日(木)	春を彩るお料理教室

※新型コロナウイルスなどの影響によりカリキュラムの中止、または変更する場合があります

※注1:加茂文化ホール ラメールで開催予定の「第27回 女性のつどい並びに家の光大会」の講演を聴講します(自由参加)

JAしまね雲南地区本部 ふれあい課 0854-42-9053

JAしまね雲南地区本部 ふれあい課 0854-42-9053

3Q 訪問活動実施中!



3Q
サンキュー

訪問活動実施中!



JA共済では「いざという時に
お役に立てるJA」を目指した取り組みを進めています。その中の一つである3Q訪問活動では、職員が契約者宅へ訪問し、ご契約いただいている加入内容の説明と過去に入院や手術、建物の被害などで請求していない案件がないかを確認させていただきます。

職員が訪問した際は、お気軽に
お尋ねください。



横田
裕幸
[JA]
原田支店



自動車共済
お見積り
キャンペーン
実施中



豪華賞品が当たるチャンス!!
まずは、お見積りを!!

詳しくは最寄りのJA支店窓口までお問い合わせください。



5月のあなたの運勢【魚座 2/19～3/20】

【全体運】長く困っていたことが解決に向かう一方で、新たな問題発生も。気持ちの切り替えが大切。良い面に目を向けて

【健康運】不調を解消するチャンス。まずは血行促進から【幸運の食べ物】ニンニク



5月のあなたの運勢【水瓶座 1/20～2/18】

【全体運】着実に進めばうれしいご褒美が待っています。時には自分のことより頼まれ事を優先してみるのもありかも

【健康運】継続は力なり。長くやっている成果が出そう【幸運の食べ物】ソラマメ

Green Center News

グリーンセンターだより

**新製品
中後期除草剤** 新規成分商品名「リンズコア」が日本初上陸!

ロイヤント™ 乳剤
Rinskor™ active [水稻用除草剤]
[200ml]
3,710円(税込)

特徴

- すばやい効果発現
- 5葉期のノビエと大きな広葉雑草に優れた効果
- 散布2時間後の雨でも効果を發揮
- SU抵抗性雑草への対策剤としても

注意 他の作物に対し、ドリフトに注意し散布をお願い致します。
ロイヤント使用後、必ずタンク、ノズルの洗浄をして下さい。

ロイヤント™乳剤の使用時期の目安(移植水稻)			
代かき	移植7日前	田植え	移植20日後
初期剤			収穫45日前 収穫
初期剤 一発処理剤		ロイヤント™乳剤 ノビエ5葉期まで	

薬量200ml 希釈水量100ℓ/10a

ウイードコア™ 1キロ粒剤
Rinskor™ active [水稻用除草剤]
[1kg/10a]
4,384円(税込)

特徴

- すばやい効果発現
- 高葉令雑草への優れた効果
- 幅広い雑草に高い効果
- SU抵抗性雑草への対策剤としても
- 無人航空機散布可能

無人航空機に 対応!

ウイードコア™ 1キロ粒剤の使用時期の目安(移植水稻)			
代かき	移植7日前	田植え	移植15日後
初期剤		初期剤 一発処理剤	収穫60日前 収穫
		ウイードコア™ 1キロ粒剤 ノビエ4葉期まで	

■初期剤または一発処理剤との体系で使用してください。

●使用前には、ラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れて下さい。●防除日誌を記帳しましょう。●本剤の詳細や使用上の注意点につきましては、チラシをご覧ください。

JAしまね
こども俱楽部 会員募集中。

JAしまね JAしまねは、出産・育児を応援します！

島根県の子育てママ、4人に1人が入会中！

2021年度 会員募集中。

対象 島根県在住で妊娠中の方
会員期間 ご入会日からお子様の1歳の誕生月末日まで
募集期間 2021年4月1日～2022年3月31日
**★下記、特典01から03については最寄りのJA支店より
ご自宅までお届けします。(郵送での対応は行っておりません)**

特典 01 ご入会からご出産まで
妊娠・出産に役立つ情報誌
特典 02 ご入会時に
JA共済オリジナル
アンパンマン
バスタオル
プレゼント

特典 03 ご出産時に
記念品プレゼント
※特典03の内容は、各地区本部により異なります。詳しくは、該当のJAしまね地区本部窓口にお問い合わせください。

特典 04 2021年4月から
新しくなりました!
JAしまね
こども俱楽部
会員アプリ
●みんなでつくる出産・育児オンラインコミュニケーションアプリ
●出産・育児に関するお役立ち情報が満載!

妊婦さんを応援

J Aしまねでは島根県在住の妊婦の方を対象に、出産や育児に関する情報誌、暮らしに役立つ情報冊子を毎月無料で配布しています。詳しくは最寄りのJA支店窓口までお問い合わせください。

4月28日に開催いたしました雲南地区本部第1回運営委員会にかかる内容については、6月号に掲載いたします。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

次号掲載について

雲南地区本部では、4月下旬からケーブルテレビで當農情報番組の放送を開始しました。

「聞いて納得！當農情報コーナー」と題して、水稻や園芸作物の栽培管理について役立つ情報を當農指導課の職員がわかりやすく解説します。

放送予定については、外勤で配布しております「當農だより」に随時掲載いたします。ぜひご覧ください。

當農情報放送開始のお知らせ



年金受給額UP! 術

その1

保険料の納め忘れは「任意加入」でカバー

利用できる人

- 60歳以上65歳未満で、年金の繰上げ受給をしていない方
- 年金保険料の納付済み期間が40年未満の方
- 厚生年金保険や共済組合などに加入していない方

国民年金保険料の未納期間や免除期間があると、老齢基礎年金を満額受給できません。それをカバーする方法が

「任意加入」です。60歳以降でも国民年金保険料を納めることで満額に近づけることができます。



年金についてのご相談はJAで!

年金相談会のご案内

無料

●横田支店

6月 8日(火)10:00~15:00

●赤来支店

6月 9日(水)10:00~15:00

●加茂支店

6月22日(火)10:00~15:00

○お一人おひとりの相談会です。できるだけご予約下さい。

○お問い合わせは、各支店窓口までお気軽にどうぞ。

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更・中止となる場合があります。

お便りご紹介

Letter from you



●「食」は生きしていく上で基本の基本。みんなの頑張つていらっしゃる様子が見えて嬉しいです。

(吉田町・Kさん)

◎広報誌「JAしまねびより」をいつもご覧いただき、ありがとうございます。

広報誌では十分にお伝えできていませんが、消費者のみなさんに安全・安心で美味しい農産物を届けるため、生産者のみなさんは本当にたくさんの努力をされています。食の安全性や食品ロスなどが問題視される中、生産者のみなさんへの感謝の気持ちを忘れず、丹精込めて作られた農産物を大切にいただきたいと思います。(^^*)

広報誌を読んで

ステーキハウス萌美野

TOPICS

●テイクアウトのご案内 ●



TAKE OUT
できます

ステーキハウス萌美野では全メニューをテイクアウトできます。

コロナ禍で店内でのお食事がご心配な方はぜひテイクアウトをご利用ください。

●焼肉セット 1,100円(税込)

島根のGoToEat券利用できます

●●●JAしまね雲南地区本部直営のお店●●●

○営業時間 | 11時~14時(LO/13時30分)・17時~20時(LO/19時30分)

○定休日 | 每週木曜日 飯南町下赤名1664 電0854-76-2983

※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、営業時間を変更する場合があります。
また、感染対策のため座席を減らしておりますので、お待ちいただく場合があります。

ステーキハウス
萌美野の
SNS情報



お詫びと訂正

本誌4月号において、10ページに掲載しております生産者のお名前に誤りがございましたので、下記のとおり訂正させていただきます。

大変ご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

(誤)青戸真衣子→(正)青戸真衣子

6月の外勤日 16水 17木 18金

*支店によっては変更する場合があります。
詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせ下さい。

子牛市場成績表

地区名	種別	取引頭数	最高価格	最低価格	平均金額	中央「続伸」の相場展開		
						平均体重	キロ単価	前月価格比
雲南地区	雌	43	1,445,400	500,500	784,300	288	2,726	75,465
	去	47	982,300	609,400	856,643	304	2,820	5,815
中央市場	雌	119	1,445,400	421,300	765,073	284	2,692	58,948
	去	145	1,063,700	507,100	843,799	305	2,768	2,722

令和3年4月の全国主要子牛市場平均価格は、雌733,750円(前月比103.100%)、去勢865,314円(前月比102.100%)で、「続伸」の取引となっています。

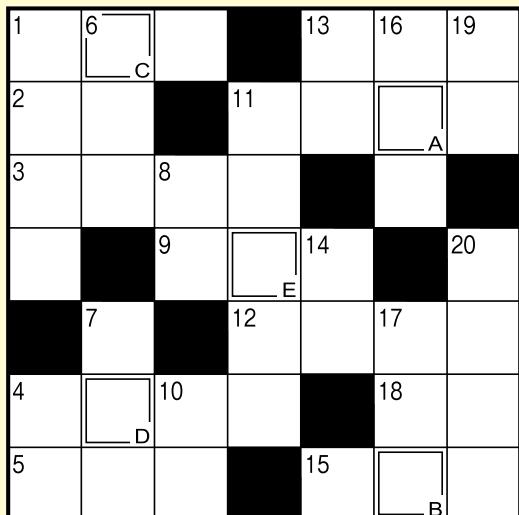
市況 畜産



CrossWord Puzzle クロスワード パズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ①新しい——が衆議院を通過した
- ④南の島に生えていそうな木
- ⑥水を引き入れ、稻を植えます
- ⑦傘や長靴、レインコートなどのこと
- ⑧船が進む方向を定める装置
- ⑩火を通していません
- ⑪酔った人がフラフラと歩く様子
- ⑬奈良公園にたくさんいます
- ⑭アサガオが伸びて巻き付ける物
- ⑯月がなくて真っ暗。——にカラス、——のちょうちん
- ⑰古池や——飛び込む水の音（芭蕉）
- ⑲6月の第3日曜日は——の日です
- ⑳ささみや手羽、砂肝などの部位があります

ヨコのカギ

- ①お尻が光る水辺の虫
- ②手相占いで恋愛——を見てもらった
- ③「森のバター」の異名がある果実
- ④桃やブドウの収穫量が日本一である県
- ⑤ギリシャ文字の第18番目の文字。Σ、σと書きます
- ⑦独り立ちしています
- ⑪こっちを通ると早く着くよ！
- ⑫石灰は土壤を——性に傾けます
- ⑯オルカと呼ばれる生き物
- ⑮傘の先からポタポタ落ちます
- ⑰口の大きな爬虫（はちゅう）類

応募要項

●応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

●賞品

正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

●当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

●宛先・締切

〒699-1395 雲南省木次町里方1088-6

J Aしまね 雲南地区本部 ふれあい課 「クイズ」係

2021年6月4日（金）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆

「コドモノヒ」

コ	イ	ノ	ボ	リ	20	イ
ウ	ワ	ギ	カ	パン		
ラ	ヘ	タ	イ	ド		
ハ	ン	モ	ソ	ク		
ヒ	レ	ト	チ	ウ		
バ	ツ	ハ	ノ	コ	リ	
リ	ハ	ナ	コ	ト	バ	

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！
[家の光] 6月号 定価629円（税込）
購読は、お近くのJAへお問合せください。



佳作

紙雛かざり明るき厨窓

邑南町 三宅伊知枝 様

すくすくと育つ乳児松の芯
連合ひの声遠ざかる目借時
春風に目を瞑りたる地蔵かな
花の咲く気配に風も香りけれり
巣もりの基地と化したる春炬燈

春田打つ夫婦二人の一反歩

益田市 伊藤世以子 様

畦を塗る一ト鍬ごとの深呼吸

津和野町 田中とよし 様

優秀賞

最優秀賞

吉賀町 村田綾美 様

（評）種蒔きは本来苗代に蒔いたが現在は苗箱に蒔いている。作者は、種でも花の種を蒔いている。何か気にかかることがあるながら。

俳句の広場

選句者

「白魚火」

編集長

安食 彦先生

J Aしまねよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
J Aしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX : 0852-67-7708
Eメール : fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはございません。



令和3年度

地域貢献・地域活性化支援事業

募集



地域住民や
JAの組合員が構成員である
グループ・団体・非営利法人の
地域活性化・地域貢献活動を
応援します

募集期間

令和3年
5月10日月
~7月30日金

支援内容

概要

① 地域活性化団体活動表彰 (副賞20万円)

② 地域活性化活動支援

(活動経費の1/2を助成。上限10万円)

[応募方法] お住まいの地区本部へ応募してください。

事業の詳細は、地区本部のふれあい活動担当部署に
お問い合わせくださいか、JAしまねのホームページ
<http://ja-shimane.jp/> でご確認ください。



JA しまね

検索

地域の
皆さんによる
芝桜の植栽



JAからのお知らせ

JA共済



令和3年4月から

保障点検してみませんか？

JAの医療共済が生まれ変わりました!!

【契約例】治療共済金30万円、1回型、終身保障の場合

ポイント

日帰り入院からまとまった一時金を受け取れるため短期入院にも安心です！

※1

従来の入院保障

長期入院が当たり前だった時代。
入院日数に応じた保障。

入院 共済金 1 万円	入院 共済金 1 万円	入院 共済金 1 万円
-------------------	-------------------	-------------------

入院1日目 → 入院2日目 → 入院3日目

日帰り入院から

治療共済金
30万円

※2
様々な費用に充てられます！



通院費用



お薬代



差額ベッド代

入院1日目 → 入院2日目 → 入院3日目

* 医療共済（平成26年加入）入院日額10,000円、入院見舞金無との比較

* 1 お支払いの対象となる最初の入院の退院日の翌日以後60日以内に再度入院された場合は、入院の原因にかかわらず、これらの入院を1回の入院とみなします。治療共済金の通算支払限度回数は100回となります。通算支払限度回数に到達した場合、ご契約は消滅します。※ 2 日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無などにより判断されます。

詳しくはお近くの支店までお問い合わせください。

お支払いには所定の条件があります。この資料は概要を説明したもので、詳細につきましては「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

No.21320320139

スナップエンドウと厚揚げの甘酢あん



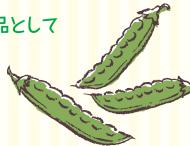
材料 (4人分)

スナップエンドウ	20本
厚揚げ	2枚
えのきたけ	1袋
生姜	ふたかけ
ごま油	小さじ2
「ほめられ酢」	大さじ2
濃口醤油	大さじ1
片栗粉	小さじ2
水	50cc

A

作り方

- スナップエンドウの筋を取り除き、塩ゆでにしてザルにあげる（又は、レンジで1分半加熱する）。厚揚げは半分に切り、1cm幅に切る。えのきたけは石づきを切り落とし、ほぐしておく。生姜は細せん切りにする。
- フライパンに油を熱し、厚揚げとえのきたけを入れて炒める。
- えのきたけがしんなりしたら、生姜を加えサッと炒める。
- 一度火を切り、混ぜ合わせたAと茹でたスナップエンドウを加えてひと混ぜし、再び火をつけ混ぜながら炒めてところみをつけ完成。



コメント

- 「ほめられ酢」はJA全農とJA全国女性組織協議会フレッシュユミズがAコープマーク品として共同開発した商品で、和洋中様々な料理に使える万能調味料です。
- お酢や生姜が持つ抗菌作用や抗酸化作用で免疫力アップ！

アレンジ

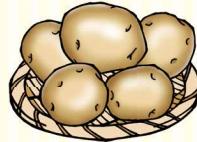
- 厚揚げを肉や海老・イカに変えてパワーアップ！
- スナップエンドウをチンゲン菜やアスパラガス・小松菜等、旬の野菜に変えても美味しいです！

材料 (4人分)

新じゃが	2個～3個
海老	12尾
酒	大さじ1
塩こしょう	少々
片栗粉	大さじ1
サラダ油	小さじ2
A マヨネーズ	大さじ1.5
焼き肉のタレ	大さじ1
粗挽き胡椒	少々 (飾り用) お好みで
スプラウト	適量

作り方

- じゃが芋は洗って水気がついたまま耐熱皿にのせ、ラップをしてレンジ(600w)で5分間加熱して皮をはぎ、大き目の一口大に切る。
- 海老は殻をむいて、背開きにして背ワタを取り、適量の片栗粉（分量外）をまぶしてもみ洗い、水気をきる。
- 海老に塩こしょうと酒で下味をつけ、片栗粉をまぶしてフライパンで揚げ焼きにして取り出す。
- ③のフライパンにじゃが芋を入れて色よく焼けたら海老を戻し入れ、混ぜ合わせたAを加えて炒め、火を止める。
- 器に盛り付け、スプラウトを添え、粗挽き胡椒を振ったら完成。



新じゃがと海老のマヨダレ炒め



コメント

- いつものエビマヨ一味違ったスパイシーな味わいに！
- お弁当のおかずにもピッタリ！

アレンジ

- じゃが芋と鶏肉の組み合わせも絶品です！
- きのこや季節の野菜を加えるとボリュームアップします。

健康散歩♪ 男性の更年期障害

JA島根厚生連

更年期障害は女性特有のものと思われがちですが、男性にも起こることがわかつており、近年は広く認知されるようになってきました。

男性の更年期障害は、男性ホルモンの低下によって起こります。低下の要因としては年齢もありますが、それ以上に大きく関わっているのが、ストレス、社会生活の変化（退職などで社会活動から離れるなど）、生活習慣の乱れなどです。

身体的な症状としては、筋力低下・疲労感など、心理的な症状としては、不眠・興味や意欲の低下・集中力の低下などがあります。このような不調が現れた場合、40歳以上の方は、年のせいだと見過ごすのではなく、更年期障害を疑ってみる必要があります。

症状を改善させるためには、男性ホルモンの分泌を促すと良いとされています。それには、充実感を持てる生活を送ったり、生活習慣を整えたりすることが大切です。趣味を持ち仲間と関わる、運動を習慣化する、夜更かしをしない、食生活を見直すなど、できることに取り組んでみま



しょう。また、ストレスを減らすことも大切です。

昨年4月に行われた明治安田生命の「家計に関するアンケート調査」では、「新型コロナウィルス感染拡大による将来の家計に不安を感じていますか」という質問に対し、20～70代の既婚男女の71.1%が「感じている」と回答しました。不安を感じながらの生活は、ストレスの多い生活と言えるでしょう。厳しい現状の中ではありますが、みなさんにはストレスを減らすよう、心掛けていただきたいと思います。マイナス面が多いコロナ禍での生活ですが、自分や生活を見つめなおす機会と捉えれば、プラス的一面を見つけることができるかもしれません。新たな趣味や生きがいを探す、生活習慣を整えるなど、前を向いて一步踏み出したいものです。

なお、更年期障害について診断や治療を希望される場合は、医療機関（男性の場合、泌尿器科等）を受診しましょう。

